

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社 東京演劇アンサンブル
公演団体名	東京演劇アンサンブル

内容

指導者は4～5名で行います。

通常の児童・生徒参加が難しい場合、密にならず、接触の少ないコミュニケーションワークショップを実施します。

以下は、児童・生徒の参加部分が公演時にない場合のワークショップ内容になります。

- ディスタンスウォーク
- ナンバーコール
- 一枚の写真

できるだけ距離を取っての実施となります。

タイムスケジュール（標準）

45分～50分

自己紹介 5分

3つの項目をそれぞれバランスよく実施 1項目 10～15分

作品紹介 5分

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

計6名

講師5名、スタッフ1名

学校における事前指導

特別ありません。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社 東京演劇アンサンブル
公演団体名	東京演劇アンサンブル

演目

音楽劇 消えた海賊

広渡常敏／作

林光／音楽

上演台本・演出／公家義徳

振付／菊地尚子

舞台美術／池田ともゆき

衣裳／稲村朋子

公演時間 1時間50分（途中10分休憩あり）

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

出演者 13名

スタッフ 8名

タイムスケジュール（標準）

前日 13時～17時 仕込 または 18時半～22時半

当日 8:30 会場入り・仕込 13:00 開場

（13:15 児童・生徒リハーサル ※参加がある場合）

13:30 開演

15:15 終演

17:30 撤収終了

実施校への協力依頼人員

特になし

演目解説

とある港町。戦争の足音が近づいていたある日、妙な海賊団が結成された。彼らは、国を飛び出してきた王子や神父・船大工・女たち、そして戦争から逃れてきた男たちだった。どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊たち。自由と平等を愛し、人殺しをしない、海賊らしくない海賊が、若さって何だ！ 自由って何だ!! と大海原に漕ぎ出していく。

2002 年都民芸術フェスティバルで広渡常敏(作)と林光(作曲)の名コンビが生んだ作品を、今の世代のスタッフたちが意匠を変えて、ポップな弾んだ舞台に生まれ変わらせました。変形していく舞台、たっぷりの歌とダンス、カラフルな衣裳で青春を謳歌します。パワフルな俳優たちのアンサンブルをお楽しみください！

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

可能であれば、ソングなどでの参加のみなど、ケースバイケースで対応。

ただし、すべて参加が難しい場合は、観劇のみ。

ワークショップなどで、作品や団体の魅力を実感してもらい、公演の期待を高めます。

児童生徒とのふれあい

コミュニケーションワークショップ時でのふれあい。

公演当日は要望があれば、アフタートークなど実施します。